

教養教育科目

講義科目

基本/記述

| | | | | |
|-------|-----------|-------|------|----|
| 授業科目名 | 小論文の書き方入門 | 科目コード | 配当年次 | 単位 |
| 担当教員 | 菊地 千恵子 | FB60 | 1 | 2 |

科目の概要

本科目では、分かりやすく、役に立ち、相手を説得できる文章が書けるようになることを目的とする。出題されたテーマについて書くための準備、文章の組み立て方、表現の仕方、具体的には、資料の集め方等について、順を追って習得していく。さらに、ビジネスの世界で求められる報告書、承認を得るための文章、心をとらえる文章など、ケースごとのポイントについても学習する。

科目の到達目標

- ①小論文とは何かを理解することができる。
- ②限られた字数の中でいかに論点を明確化し、どのような表現方法やルールを身に付けて、どのようにまとめるべきかを理解するとともに、具現化することができる。

テキスト

『小論文の書き方』丸山 尚, 産業能率大学
『小論文のケース集』丸山 尚, 産業能率大学

テキストの読み方

- ①テキストでは、小論文の書き方の基本ルールを守って、分かりやすく書くためのコツが書かれている。より良い答案の完成を目指して、以下の点に留意しながら読み込むこと。
 1. 小論文の書き方の基本的なルール、2. 出題内容の意図を的確にとらえる方法、3. 自分の意見を表明し、分かりやすく記述する方法、4. 明瞭な文章で書く方法など。
- ②これらの点に注意しないと、出題内容の意図を理解しておらず、設問内容とかけ離れた論述をしたり、結論がなかったり、第三者が読んで分かりにくい小論文を書いてしまう場合がある。より良い小論文を書くために、上記の1~4のことを常に意識しながらテキストを読むことはもちろん、日頃から小論文を書く積み重ねが大切である。

単位修得の方法

レポート課題を提出し、60点以上であれば合格となり、科目修得試験を受験できる。科目修得試験の得点が60点以上であれば合格となり、評価が確定し、2単位を修得できる。